



立志プロジェクト2022 通し第12回

少人数クラス8組(演習)第7回:小川公代先生ふりかえり

2022年5月23日(月)

リベラルアーツ研究教育院(ILA) 教授 中野民夫
tamio.nakano@me.com

(確認)

立志プロジェクト2022授業日程一覧

木曜の講義を受けて月曜に少人数が基本
通しで全14回、少人数クラス(演習)は9回

【演習(少人数)】(月)zoom生

- 4/11 : **ガイダンス**
- 4/18 : 池上ふりかえり
- 4/25 : 隠岐ふりかえり
- 5/2 : 永野ふりかえり
- 5/9 : 書評セッション
- 5/16 : 須田ふりかえり
- 5/23 : 小川ふりかえり
- 5/30 : **最終プレゼン**

【講義】(木)までに動画配信

- 4/14 : 池上彰先生
- 4/21 : 隠岐さや香先生
- 4/28 : 永野三智先生
- 5/5 : 休み
- 5/12 : 須田桃子先生
- 5/20 : 小川公代先生
- 5/26 : **少人数クラス**

前回5/16のフィードバックから

- 科学者は**正しい倫理観を持つと同時に研究をよりオープンに行い、社会を巻き込んでその研究の社会に与える影響やリスクを議論すべきだ**とおもいました。
- **みんな志が高くてすごい**。やりたいことがはっきりしているのもすごいです。
- **好きなもの**を研究することと**研究倫理**との兼ね合いが大変そうだな。
- 自分とは**違う経験**を持つグループワークの仲間の意見を聞いて、**経験の重要性を認知**。
- **責任**を持って研究することが重要。
- ホームグループの人たちと**志について**意見共有できてよかった。
- 今まで特定の職業に関して興味を持ったことがなかったけど、**科学ジャーナリスト**という職業に興味が出てきた。
- **研究者としての社会的責任**などを学ぶことができた。
- みんな**違ったところに目をつけていて面白かった**です。
- 皆さんの着眼点がそれぞれ**異なっている**ことが大変興味深かった。研究者として大切なこと(主に倫理)を学ぶことができてよかったです。
- 今回はいつも以上に**みんなが注目している箇所が異なっていた**なと感じた。自分は最近話題に上がりがちな核について注目したが、ゲノム編集技術などに注目している人が多かった。互いに異なる点に注目した分、いつもよりも多様な内容について話し合いができたと思う。

- **同じ話を聞いても皆のまとめ方がかなり違って非常に興味深かった。**特に今回はみな同じような要約になるかなと思っていたので驚いた。
- 立志で**科学が引き起こす問題**について2回も触れられているあたりとても重要なんだと感じた。
- 4つの話題があったが着目点が**人それぞれ**であり、着目しているものが自分に興味のあるものであったりしたのでみんなの興味に触れられて新鮮だった。
- 今回二つのグループで話し合っ**珍しく議題が重なった**。講義がよくまとまっていると着眼点も少し偏るのかなと思った。
- 科学技術の**応用**はどこまでしていいのか、という線引きについてグループの人と話し合った。今後より一層世界全体で共通の規則、共通認識を作りあげていく必要があると感じた。
- 動画の内容がすごく濃い回だったので**もう少しみんなの意見を広げてみたかった**のかもしれませんが、久しぶりにみんなの声が聞けたのがある意味新鮮でした。
- みんな**志**をしっかりと持ってて、言語化できるのがすごいと思った。
- みんな自分の志を、**言語化**してみんなに説明していたので、志が高いのだと思いました。
- **好奇心**だけで研究を続けることが科学の発達を促す一方、**原爆**のようにそれが悪影響をもたらすこともあり、考えさせられた。
- 自分の**好奇心**を満たすためだけでなく、どのような**悪用のリスク**があるかを考えなくてはならないと認識しました。
- **好奇心から研究の成果がでる**という話から、興味を持ったことは調べていこうと思いました。核爆弾の話から、原子核工学に興味のある僕は社会や環境についても学ぶ必要がある。
- 今回のディスカッションが個人的には**一番難しかった**。取り組みやすいテーマだった分いろいろな意見があり、自分と相手の意見の相違などに頭を回しながらのディスカッションだったから。

確認

- 書評の最終締め切りは、今日5月23日（月）中
 - T2SCHOLA:第8回「書評最終稿」によろしく。
 - 朝の時点ではまだ14人
- ふりかえりノート
 - 朝24人。皆さん、かなり書けるようになったのでは？
 - 名無し、先生の名前間違いなどあり。今後注意してね！
- 立志プロジェクト単位の要件
 - 出席（フル参加、3回休むとアウト）
 - 講義（オンデマンド）はふりかえりノートの提出で代替
 - 書評最終稿提出5/23
 - 最終プレゼン5/30
 - ホームグループで立志での学び3か条＋私の志/夢
 - 5-26(木)zoomライブ少人数クラスで準備。考え始めておいて

5月23日小川先生ふりかえりアジェンダ

1045-1225

- 1045 オリエンテーション 中野
- 1055 チェックイン+
小グループでの対話 1 GSA町田さん
- 1130 小グループでの対話 2 GSA田島さん
- 1215 今後、フィードバック 中野

お疲れさま & お楽しみさまでした。

GSA (Graduate Student Assistant) :

リーダーシップアドバンス受講の修士学生
田島さん、町田さん、今日はファシリテート、
ありがとうございました。やってみて気づくこ
とたくさんあると思います。

皆さんも、今から話しやすい場をつくる「ファ
シリテーション」に興味を持って、あちこちで
活用してね。5年後には立志に帰ってきてね。

次回以降

- 5月26日(木)

- 木曜ですが、少人数クラスです。いつものここのURLへ。
 - 立志プロジェクトを通して、学んだことをふりかえります。
 - **コンテンツ**（内容）と**プロセス**（対話のやり方、章グループ内などで起こっていたこと）
 - 講義＋ふりかえりノートや小グループでの対話を通して学んだことを思い出しておいてください。

- 最終プレゼン5/30(月)

- 1) ホームグループで立志での学び3か条
 - 全員リレーでプレゼン、4分以内。
- 2) 個人で「私の志（夢）」1分。短すぎてもNG

ホームグループ確認

今日5/23欠席、上田さん
HG2の方、フォローよろしく

磯本さんはずっと現れず。
HG7は3人ですが、よろしく。

パソコンでの受講を。
渡海さん、石井さん、こういう
時代です。早急に用意を。

<オブザーブ教員>
鈴木健雄・高尾隆・江原慶

<GSA>
田島・町田

1	1 理学院	
	8 工学院	
	15 物質理工学院	
	22 生命理工学院	
2	2 理学院	
	9 工学院	
	16 物質理工学院	
	23 生命理工学院	
3	3 理学院	
	10 工学院	
	17 物質理工学院	
	24 環境・社会理工学院	
4	4 理学院	
	11 工学院	
	18 物質理工学院	
	25 環境・社会理工学院	
5	5 理学院	
	12 工学院	
	19 情報理工学院	
	26 環境・社会理工学院	
6	6 工学院	
	13 工学院	
	20 情報理工学院	
	27 環境・社会理工学院	
7	7 工学院	
	14 工学院	
	21 情報理工学院	
	28 環境・社会理工学院	

最後に フィードバックシート記入

- 何か質問があれば、どうぞ
- では最後に3-4分ほど一人で振り返る時間を。
 - 今日の授業を振り返ってみて、「気づいたこと、発見したこと、学んだこと」など自由に書いて下さい。私やGSAへのフィードバックにもなります。
- フィードバックシート
チャットに書いてください。